



2021年10月

TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH
東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

総取扱量が13カ月連続で増加

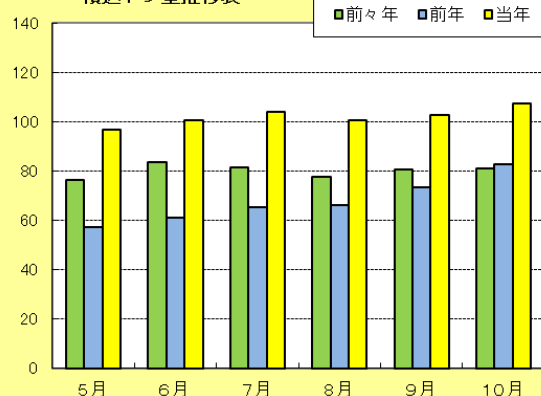
概要

2021年10月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

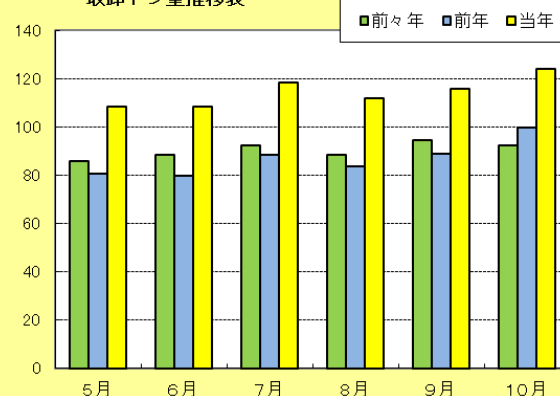
総取扱量	231,324トン	(対前年同月比	26.8%増)
積込量	107,392トン	(同	29.7%増)
取卸量	123,932トン	(同	24.4%増)

となり、対前年同月比で見ると総取扱量、積込量及び取卸量は13カ月連続でプラスとなった。

(千トン) 積込トン量推移表

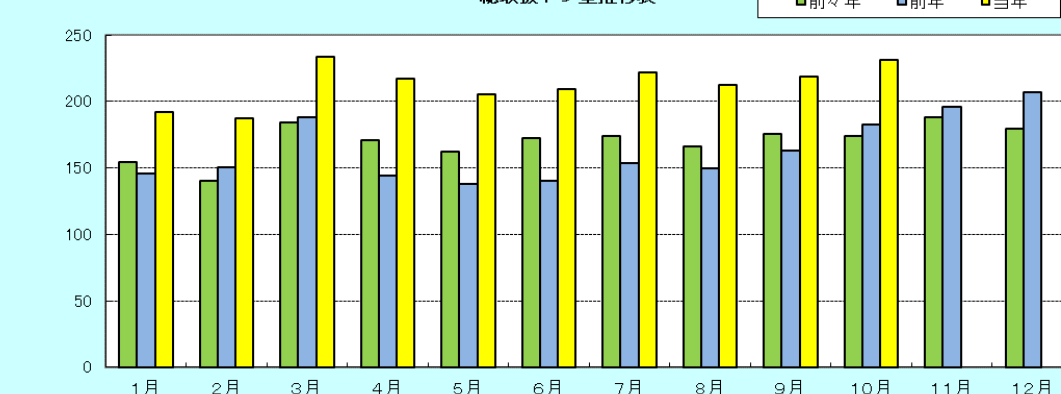


(千トン) 取卸トン量推移表



(千トン)

総取扱トン量推移表



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。



地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 27,802トン(対前年同月比 23.0%増、シェア 36.8%)

その他地域通関 47,831トン(同 33.0%増、同 63.2%)

となり、成田地域通関分は13ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 76,765トン(対前年同月比 31.6%増、シェア 85.2%)

その他地域通関 13,367トン(同 3.0%減、同 14.8%)

となり、成田地域通関分は13ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 31,759トン(対前年同月比 31.1%増)

取卸量 33,800トン(同 23.1%増)

となり、積込量は7ヵ月連続で前年同月比がプラスとなり、取卸量は11ヵ月連続で前年同月比がプラスとなった。(シェア28.3%)



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2021年10月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 9,145トン(対前年同月比 12.7%減、シェア 11.9%)

ドライ貨物 67,620トン(同 41.3%増、同 88.1%)

となり、ドライ貨物は13ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

生鮮貨物は、肉(対前年同月比35.4%減)、乳製品(同31.4%減)等の減少により、3ヵ月連続でマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2021年10月			2020年10月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	76,765	131.6%	100.0%	58,337	106.1	100.0%
生鮮	9,145	87.3%	11.9%	10,477	103.3%	18.0%
ドライ	67,620	141.3%	88.1%	47,860	106.8%	82.0%